

名前 ()

1. 次の量の関係について、 y を x の式で表しなさい。また、 y が x の一次関数であるものには○、そうでないものには×をつけなさい。【完答】

- ① 100円のかごに1個70円のかきを x 個つめたときの代金を y 円とする。
- ② 面積が 20cm^2 の三角形の底辺の長さを $x\text{cm}$ 、高さを $y\text{cm}$ とする。 $x \times y \times \frac{1}{2} = 20$
- ③ 800mの道のりを行くのに、分速60mで x 分歩いたときの残りの道のりを $y\text{m}$ とする。 $800 = 60x + y$
- ④ 底面が1辺6cmの正方形で高さが $x\text{cm}$ の正四角錐の体積を $y\text{cm}^3$ とする。 $y = 6 \times 6 \times x \times \frac{1}{3} = 12x$

①: $y = 70x + 100$	○	②: $y = \frac{40}{x}$	×
③: $y = -60x + 800$	○	④: $y = 12x$	○

2. 次の一次関数の傾きと切片の座標を求めなさい。【完答】

- ① $y = 2x - 5$
- ② $y = -\frac{1}{2}x + 3$

①: 傾き 2 切片(0, -5)

②: 傾き $-\frac{1}{2}$ 切片(0, 3)

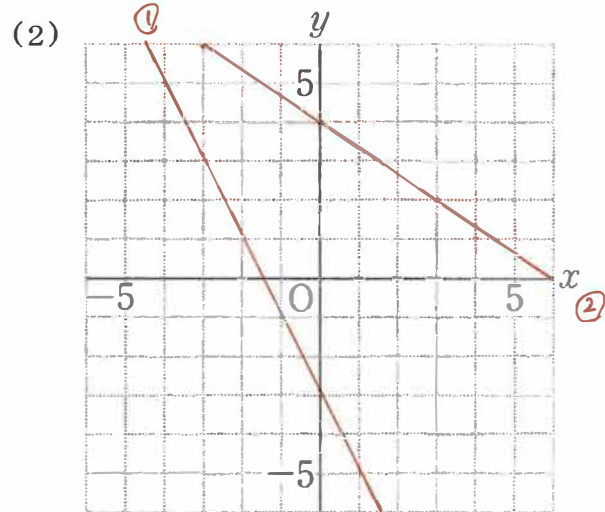
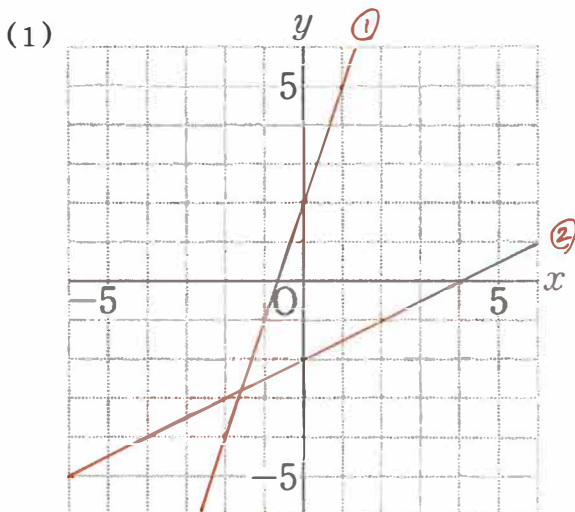
- ③ $y = -2x + 1$
- ④ $y = \frac{2}{5}x - 1$

③: 傾き -2 切片(0, 1)

④: 傾き $\frac{2}{5}$ 切片(0, -1)

3. 次の直線を図に書き入れなさい。

- (1) ① $y = 3x + 2$
- ② $y = \frac{1}{2}x - 2$
- (2) ① $y = -2x - 3$
- ② $y = -\frac{2}{3}x + 4$



中2数学 チェックテスト 一次関数②

名前 ()

1. 次の量の関係について、 y を x の式で表しなさい。また、 y が x の一次関数であるものには○、そうでないものには×をつけなさい。【完答】

① 150円のノート1冊と、1本60円の鉛筆を x 本買ったときの代金を y 円とする。

② 面積が 24cm^2 のひし形のふたつの対角線の長さは $x\text{cm}$ と $y\text{cm}$ である。 $x \times y \times \frac{1}{2} = 24$

ひし形の面積

$= (\text{対角線}) \times (\text{対角線}) \times \frac{1}{2}$

①: $y = 60x + 150$	○	②: $y = \frac{48}{x}$	×
--------------------	---	-----------------------	---

2. 次の一次関数の傾きと切片の座標を求めなさい。【完答】

① $y = 6x - 1$

② $y = \frac{5x - 4}{12} \Rightarrow y = \frac{5}{12}x - \frac{1}{3}$ ($y = \frac{5}{12}x - \frac{4}{12}$)

①: 傾き 6 切片(0, -1)

②: 傾き $\frac{5}{12}$ 切片(0, $-\frac{1}{3}$)

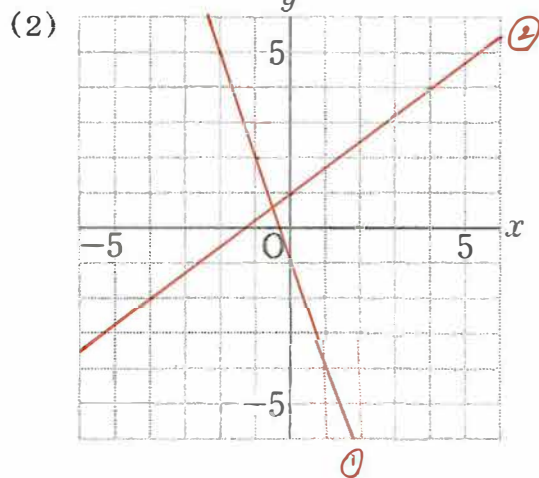
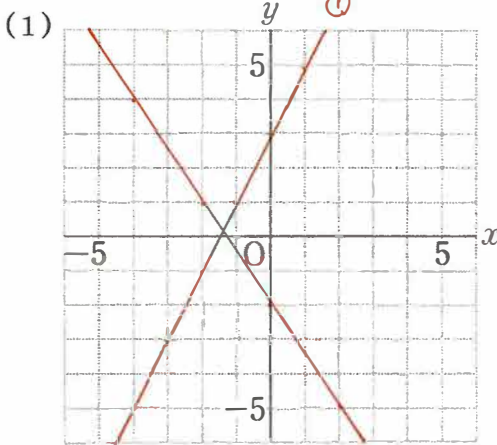
3. 次の直線をそれぞれの図に書き入れなさい。

(1) ① $y = 2x + 3$

(2) ① $y = -3x - 1$

② $y = -\frac{3}{2}x - 2$

② $y = \frac{3}{4}x + 1$

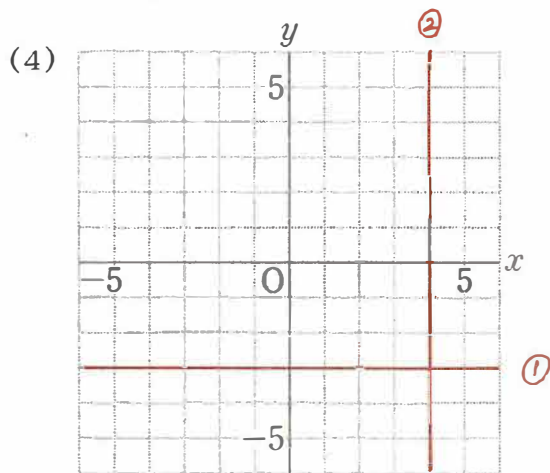
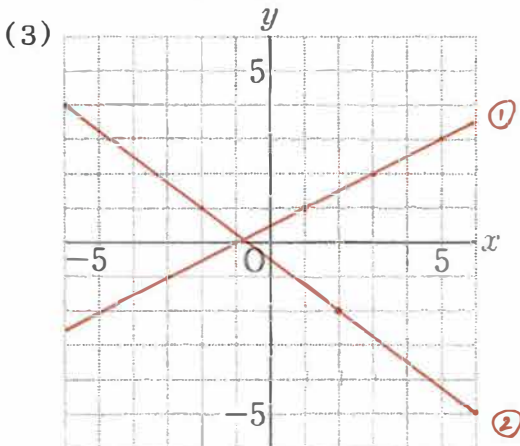


(3) ① $y = 0.5x + 0.5$ $x=1$ 代入 $\Rightarrow y=1$

(4) ① $y = -3$

② $y = -\frac{3}{4}x - \frac{1}{2}$ $x=2$ 代入 $\Rightarrow y=-2$

② $x = 4$

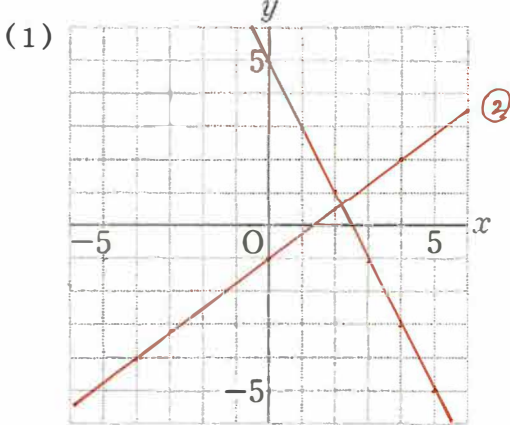


名前 ()

1. 次の直線をそれぞれの図に書き入れなさい。

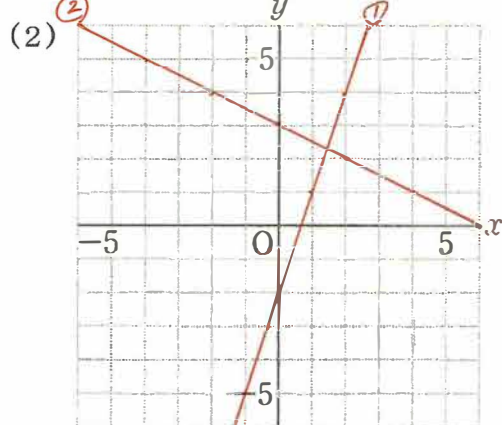
(1) ① $y = -2x + 5$

② $y = \frac{3}{4}x - 1$

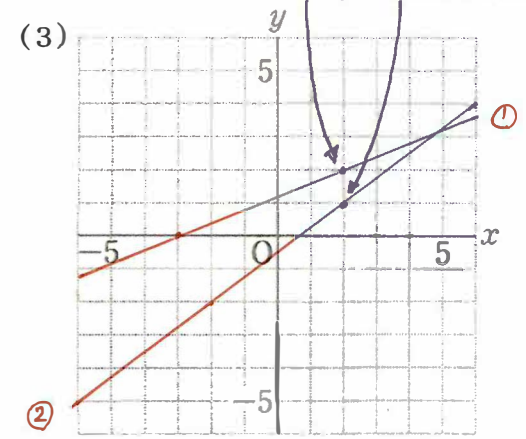


(2) ① $y = 3x - 2$

② $y = -\frac{1}{2}x + 3$

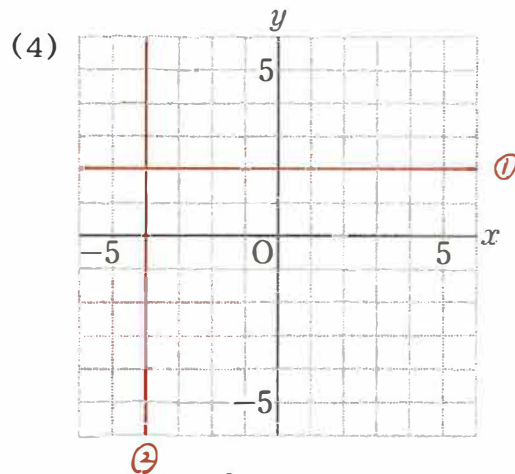


(3) ① $y = 0.4x + 1.2$ $x = 2 \text{代}\lambda \Rightarrow y = 2$
 ② $y = \frac{3}{4}x - \frac{1}{2}$ $x = 2 \text{代}\lambda \Rightarrow y = 1$



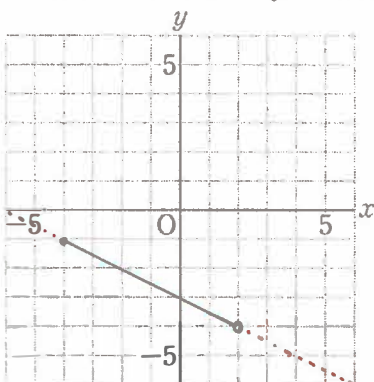
(4) ① $y = 2$

② $x = -4$



2. $y = -\frac{1}{2}x - 3$ ($-4 \leq x < 2$)のグラフを

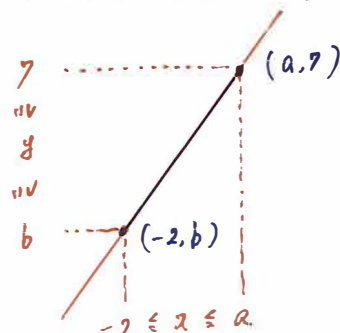
下の図に書き、同時に y の変域も求めなさい。



$y = -\frac{1}{2}x - 3$
 $x = -4 \text{代}\lambda$
 $y = -1$
 $(-4, -1)$
 $x = 2 \text{代}\lambda$
 $y = -4$
 $(2, -4)$

3. 一次関数 $y = \frac{3}{2}x - 2$ について x の変域が $-2 \leq x \leq a$

のとき、 y の変域は $b \leq y \leq 7$ となる。このとき、 a, b の値を求めなさい。



$b: x = -2 \in y = \frac{3}{2}x - 2 =$
 $\text{代}\lambda$ $b = -3 - 2 = -5$
 $a: y = 7 \in y = \frac{3}{2}x - 2 =$
 $\text{代}\lambda$ $7 = \frac{3}{2}a - 2$
 $\frac{3}{2}a = 9$ $a = 6$

$-4 < y \leq -1$

$(a, b) = (6, -5)$

名前 ()

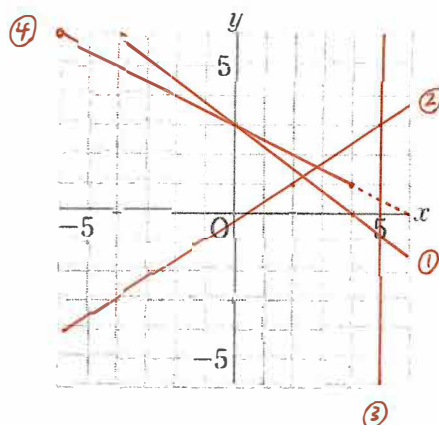
1. 次の直線をそれぞれの図に書き入れなさい。

① $y = -\frac{3}{4}x + 3$

② $y = \frac{2}{3}x - \frac{1}{3}$ $x=2$ 代入 $\Rightarrow y=1$

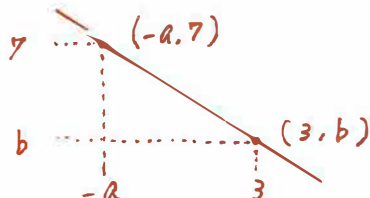
③ $x=5$

④ $y = -\frac{1}{2}x + 3$ $(-6 < x \leq 4)$
 \downarrow \downarrow
 $b > y \geq 1$



2. 一次関数 $y = -\frac{4}{3}x - 1$ について、 x の変域が $-a \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域は $b \leq y \leq 7$ となる。このとき、 a, b の値を求めなさい。

き、 a, b の値を求めなさい。



$b: y = -\frac{4}{3}x - 1$ $x=3$ 代入

$b = -4 - 1 = -5$

$a: y = -\frac{4}{3}x - 1$ $y=7$ 代入

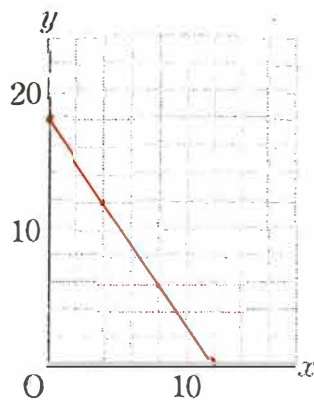
$7 = -\frac{4}{3}a - 1$ $\frac{4}{3}a = 8$ $a = 6$

$(a, b) = (6, -5)$

3. 円柱の形をした水そうから水を一定の割合で流し出したとき、1分ごとに水の深さを測ったら、下の表のようになった。このとき、次の問いに答えなさい。

時間(分)	0	1	2	3	4
深さ(cm)	18	16.5	15	13.5	12

傾き $\frac{-3}{2} \Rightarrow -\frac{3}{2}$



① 水を出し始めてから x 分後の水の深さを y cm として、

y を x の式で表しなさい

$x=0$ とき y の値は切片 $\Rightarrow (0, 18)$

$y = -\frac{3}{2}x + 18$

② x, y の変域を求めなさい。また、そのグラフを右に書きなさい。

$0 \leq x \leq 12$

$0 \leq y \leq 18$

4. 右の図の一次関数の式を求めなさい。(1)~(3)

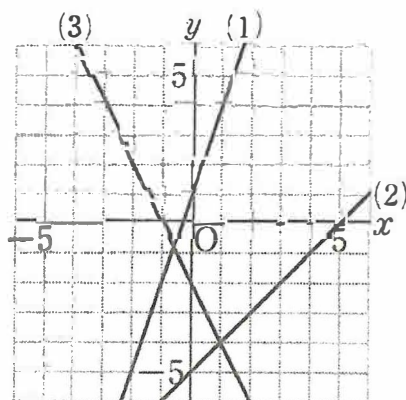
(1) $y = 3x + 1$

(2) $y = x - 5$

(3) $y = -2x - 2$

(4) $y = \frac{2}{3}x - \frac{1}{3}$ と平行で、 $(0, -3)$ を通る直線
 傾き $\frac{2}{3}$ 切片 -3

$y = \frac{2}{3}x - 3$



名前 ()

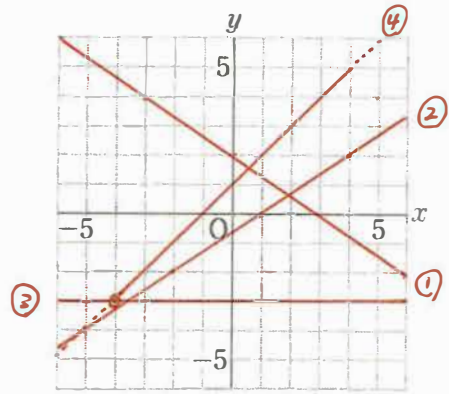
1. 次の直線をそれぞれ図に書き入れなさい。

① $y = -\frac{2}{3}x + 2$

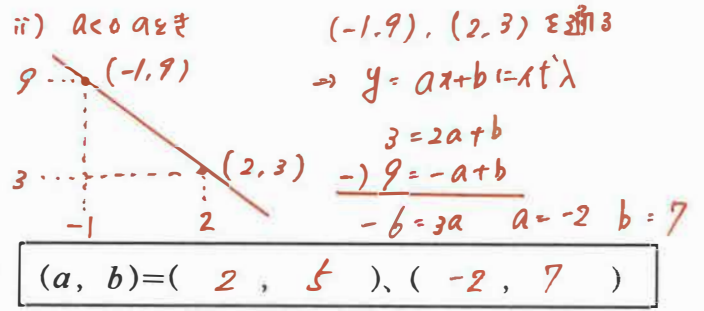
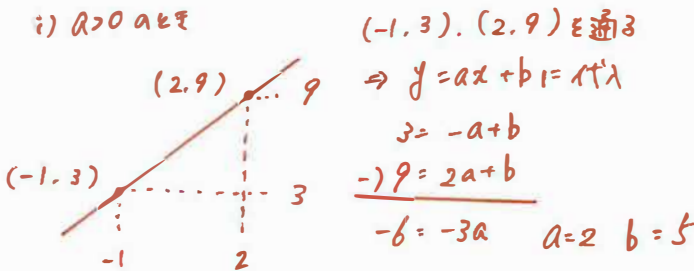
② $y = \frac{2}{3}x - \frac{2}{3}$ $x=1$ 代入 $\Rightarrow y=0$

③ $y = -3$

④ $y = x + 1$ ($-3 < y \leq 5$) $y = -3 \Rightarrow x = -4$
 $y = 5 \Rightarrow x = 4$

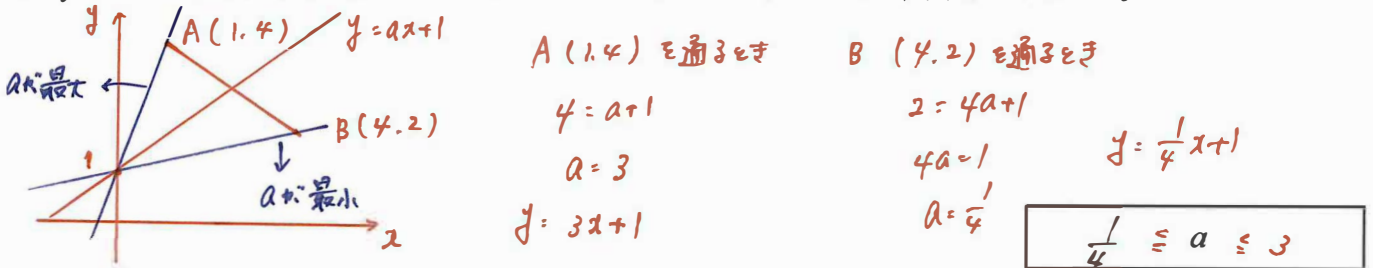


2. 一次関数 $y = ax + b$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域は $3 \leq y \leq 9$ となる。このとき、 a, b の値の組をすべて求めなさい。

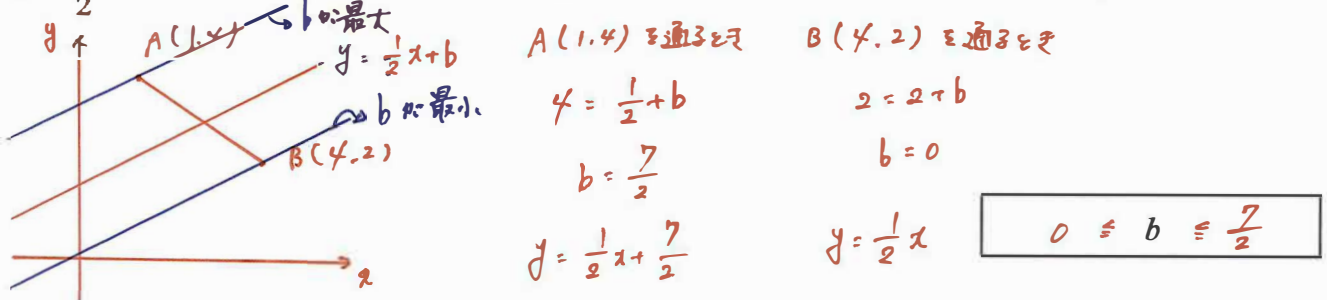


3. 2点 $A(1, 4), B(4, 2)$ がある。このとき、次の問いに答えなさい。

① $y = ax + 1$ が線分 AB (両端をふくむ) と共有点をもつとき、 a の値の範囲を求めなさい。

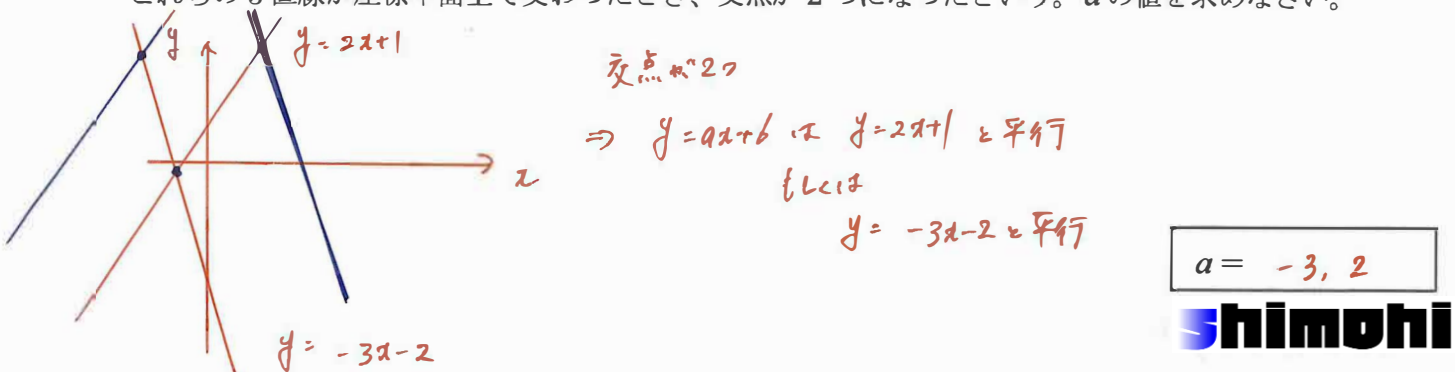


② $y = \frac{1}{2}x + b$ が線分 AB (両端をふくむ) と共有点をもつとき、 b の値の範囲を求めなさい。



4. 次の3直線を考える。(1): $y = 2x + 1$ 、(2): $y = -3x - 2$ 、(3): $y = ax + 6$

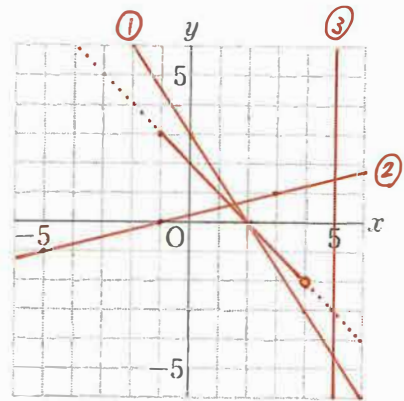
これらの3直線が座標平面上で交わったとき、交点が2つになったという。 a の値を求めなさい。



名前 ()

1. 次の直線をそれぞれ図に書き入れなさい。

- ① $y = -\frac{3}{2}x + 3$
- ② $y = \frac{1}{4}x + \frac{1}{4} \quad x = -1 \Rightarrow y = 0$
- ③ $x = 5$
- ④ $y = -x + 2 \quad (-1 \leq x < 4)$
 $3 \geq y > -2$



2. 一次関数 $y = ax + 2$ について、 x の変域が $1 \leq x \leq 5$ のとき、 y の変域は $8 \leq y \leq b$ となる。このとき、 a, b の値を求めなさい。

$i) a > 0$ のとき
 $y = ax + 2$ に $(1, 8)$ 代入
 $8 = a + 2 \Rightarrow a = 6$ (ok. $a > 0$ に適する)
 $y = 6x + 2$ に $(5, b)$ 代入
 $b = 30 + 2 = 32$

$ii) a < 0$ のとき
 $y = ax + 2$ に $(5, 8)$ 代入
 $8 = 5a + 2 \Rightarrow a = \frac{6}{5}$ (不適: $a < 0$ 不適)
 $(a, b) = (6, 32)$

3. 2点 $A(1, 3), B(5, 2)$ がある。 $y = ax - 1$ が線分 AB (両端をふくむ) と共有点をもつとき、 a の値の範囲を求めなさい。

$y = ax - 1$ に $A(1, 3)$ 代入
 $3 = a - 1 \Rightarrow a = 4$
 $y = ax - 1$ に $B(5, 2)$ 代入
 $2 = 5a - 1 \Rightarrow a = \frac{3}{5}$

$\frac{3}{5} \leq a \leq 4$

4. 次の一次関数の式を求めなさい。

① x の値が 4 増加するとき、 y の値は 3 減少し、直線 $y = -x + 2$ と y 軸上で交わる直線

$a = -\frac{3}{4}$
 $b = 2$
 $y = -\frac{3}{4}x + 2$

② 2点 $(-1, 5), (2, -1)$ を通る直線

$y = ax + b$ に 2点 代入
 $5 = -a + b$
 $-1 = 2a + b$
 $b = -3a$
 $a = -2 \quad b = 3$
 $y = -2x + 3$

③ 点 $(-3, 4)$ を通り、 y 軸に平行な直線

$x = -3$

④ 直線 $y = -2x + 3$ に平行で、直線 $y = x - 3$ と y 軸上で交わる直線

$a = -2$
 $b = 3$
 $y = -2x + b$ に $(3, 0)$ 代入
 $0 = -6 + b \Rightarrow b = 6$
 $y = -2x + 6$

名前 ()

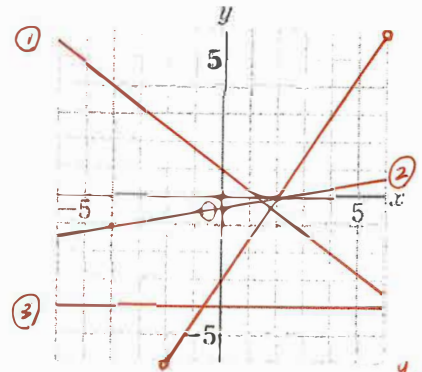
1. 次の直線をそれぞれ図に書き入れなさい。

① $y = -\frac{3}{4}x + 1$

② $y = \frac{1}{6}x - \frac{1}{3}$ $x=2$ 代入 $y=0$

③ $y = -4$

④ $y = \frac{3}{2}x - 3$ $(-2 < x < 6)$
 $-6 < y < 6$

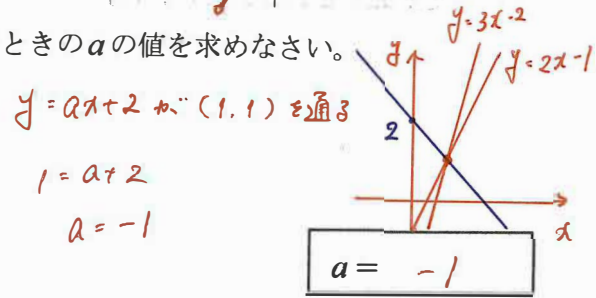


2. 3直線 $y = 2x - 1$, $y = 3x - 2$, $y = ax + 2$ が1点で交わるときの a の値を求めなさい。

交点 = 連立方程式の解
↳ ①, ②の2直線から交点を求める

$$\begin{cases} y = 3x - 2 \dots ① \\ y = 2x - 1 \dots ② \end{cases} \quad \begin{aligned} 3x - 2 &= 2x - 1 \\ x &= 1 \\ y &= 1 \end{aligned} \Rightarrow (x, y) = (1, 1) \text{ が交点}$$

①と②に代入



3. 次の一次関数の式を求めなさい。

① x の値が3増加するとき、 y の値は2減少し、直線 $y = -x + 1$ と y 軸上で交わる直線 $a = -\frac{2}{3}$
 $b = 1$

$y = -\frac{2}{3}x + 1$

② 2点 $(-1, 4)$, $(3, 0)$ を通る直線

$a = \frac{-4}{4} = -1$

$y = -x + b$

$0 = -3 + b$
 $b = 3$

$y = -x + 3$

③ 点 $(-3, 4)$ を通り、 x 軸に平行な直線

y の値は4, $\hookrightarrow y = \square$ a式

$y = 4$

$y = 4$

④ 直線 $y = 3x - 4$ に平行で、直線 $y = -2x + 3$ と

x 軸上で交わる直線 $a = 3$ 通る点 $(\frac{3}{2}, 0)$

$y = 3x + b$ $(\frac{3}{2}, 0)$ を通る ($y = -2x + 3$ に $y = 0$ 代入)

$0 = \frac{9}{2} + b$

$b = -\frac{9}{2}$

$y = 3x - \frac{9}{2}$

4. 右の図で、直線 l , m の式はそれぞれ $y = \frac{1}{2}x + 4$, $y = -\frac{3}{2}x$

である。点 A , B はそれぞれ直線 l , m 上の点であり、線分 AB は x 軸に平行である。また、点 C は直線 l , m の交点である。

点 C が線分 OB の中点になるときの a の値を求めなさい。

点 C の座標 = 直線 l , m の交点
= 連立方程式の解

点 C が線分 OB の中点に一致するとき

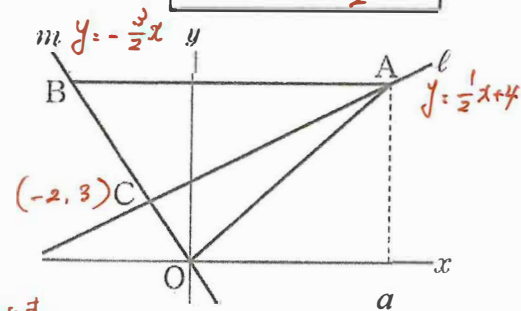
点 B の座標は $B(-4, 6)$

AB と x 軸は平行なので、 A の y 座標も 6

$l: y = \frac{1}{2}x + 4$ 上で y の値が 6 に一致する x の値
を a の値 $6 = \frac{1}{2}x + 4$

$$\begin{cases} y = -\frac{3}{2}x & x = -2 \\ y = \frac{1}{2}x + 4 & y = 3 \end{cases} \quad C(-2, 3)$$

$a = 4$



名前 ()

1. 次の直線を右の座標平面に書き入れ、2直線とx軸とで囲まれてできる三角形の面積を求めなさい。(1目もりを1cmとする)

① $y = \frac{1}{2}x + 3$

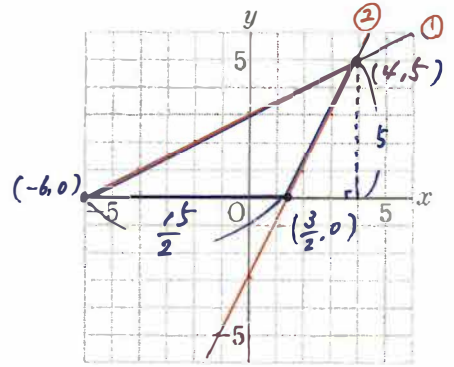
② $y = 2x - 3$

①, ②の交点

$$\begin{cases} y = \frac{1}{2}x + 3 \\ y = 2x - 3 \end{cases}$$

$$S = \frac{15}{2} \times 5 \times \frac{1}{2}$$

$$= \frac{75}{4}$$

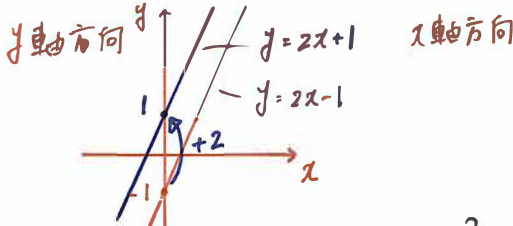


②とx軸との交点

$y = 2x - 3$ ①: $y = 0$ 代入 $x = 1.5$
 $x = \frac{3}{2}$ ($\frac{3}{2}, 0$) $y = 0$ ($4, 5$)

$\frac{75}{4} \text{ cm}^2$

2. 直線 $y = 2x - 1$ をy軸方向に2平行移動させたときの式を求めなさい。また、x軸方向に3平行移動させたときの式を求めなさい。



$y = 2x - 1$ \rightarrow $y = 2x + b$ \times (7. \rightarrow a 式 $b = -1$) \rightarrow 通す
 $-1 = 6 + b$ $b = -7$

y軸方向: $y = 2x + 1$
 x軸方向: $y = 2x - 7$

3. 右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB: y = \frac{2}{3}x + 4$, $AC: y = 4x - 16$, x軸とで囲まれてできる三角形である。

このとき、次の問いに答えなさい。

① 点Aを通り $\triangle ABC$ の面積を2等分する直線の式を求めなさい。

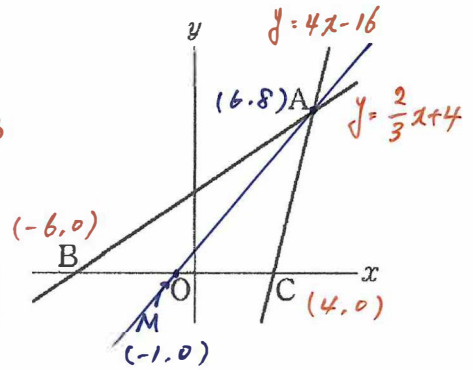
B: $(-6, 0)$ ($y = \frac{2}{3}x + 4$: $y = 0$ 代入)
 C: $(4, 0)$ ($y = 4x - 16$: $y = 0$ 代入)
 BCの中点M $(-1, 0)$
 A: $(6, 8)$ ($\begin{cases} y = \frac{2}{3}x + 4 \\ y = 4x - 16 \end{cases}$ の解より)

2等分する直線 \rightarrow 2点A, Mを通る

$$\begin{cases} 8 = 6a + b \\ 0 = -a + b \end{cases} \Rightarrow b = \frac{8}{7}$$

$$8 = 7a \Rightarrow a = \frac{8}{7}$$

$$y = \frac{8}{7}x + \frac{8}{7}$$



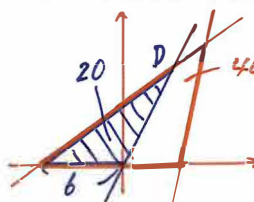
② 原点を通り $\triangle ABC$ の面積を2等分する直線の式を求めなさい。

$\triangle ABC$
 $= 10 \times 8 \times \frac{1}{2}$
 $= 40$

2等分する直線 \times ABとの交点Dとする。
 Dのy座標は
 $6 \times y \times \frac{1}{2} = 20$ より $\frac{20}{3}$
 D: $(4, \frac{20}{3})$ ($y = \frac{2}{3}x + 4$: $y = \frac{20}{3}$ 代入)

2等分する直線
 $=$ 原点とD $(4, \frac{20}{3})$ を通る比例
 の式

$$y = \frac{5}{3}x$$

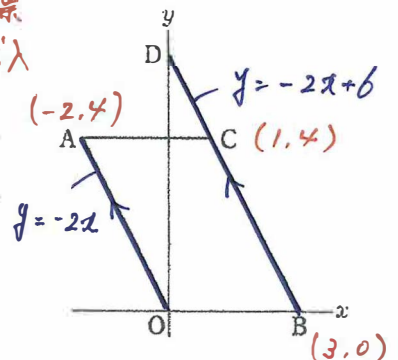


4. 右の図で、四角形AOBCは平行四辺形である。また、Bはx軸上の点、Dは直線BCとy軸との交点である。点Aの座標が $(-2, 4)$ 、点Bのx座標が3のとき、次の問いに答えなさい。【愛知県公立入試 H12A】

① 点Cの座標を求めなさい。

直線AO: $y = -2x$ 直線BCはB(3, 0)を通る
 $AO \parallel BC$ は平行だから: $0 = -6 + b$
 $b = 6$
 直線BC: $y = -2x + 6$ BC: $y = -2x + 6$
 Cのy座標 = Aのy座標
 $y = -2x + 6$: $y = 4$ 代入
 $x = 1$

$$C: (1, 4)$$



② $\triangle DOB$ の面積は、平行四辺形AOBCの面積の何倍か求めなさい。

D $(0, 6)$ ($y = -2x + 6$ より)
 $\triangle DOB = 3 \times 6 \times \frac{1}{2}$ $\square ABCD = 3 \times 4$ $9 \div 12 = \frac{3}{4}$
 $= 9$ $= 12$ $\frac{3}{4}$ 倍

名前 ()

1. 次の直線を右の座標平面に書き入れ、2直線とy軸とで囲まれてできる三角形の面積を求めなさい。(1目もりを1cmとする)

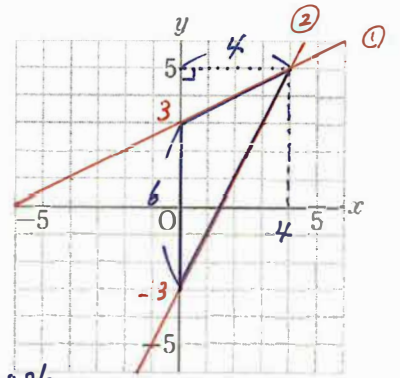
① $y = \frac{1}{2}x + 3$ ①. ②の交点の座標
 ② $y = 2x - 3$ ⇒ ①. ②の連立方程式の解

$$2x - 3 = \frac{1}{2}x + 3$$

$$\frac{3}{2}x = 6 \quad x = 4 \quad y = 5$$

$$S = 6 \times 4 \times \frac{1}{2} = 12$$

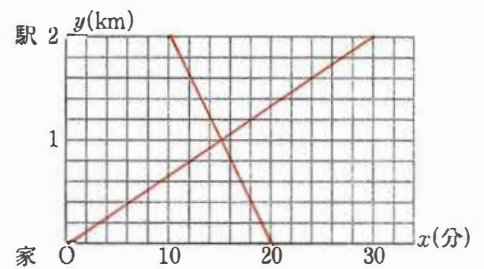
12 cm²



2. 家から2km離れた駅まで、姉はちょうど9時に家を出発して、時速4kmの速さで歩いていきました。また、妹は9時10分に駅を出発して、同じ道を時速12kmで自転車に乗って家まで戻ってきました。このとき、次の問いに答えなさい。

① 姉が家を出発してからx分後にいる地点から家までの道のりをy kmとして、姉と妹の進むようすをグラフに表しなさい。

姉: (0, 0), (30, 2) 妹: (10, 2), (20, 0)
 ⇒ $y = \frac{1}{15}x$ ⇒ $y = -\frac{1}{5}x + 4$



② 姉と妹が会う時刻は何時何分か求めなさい。

$$\begin{cases} y = \frac{1}{15}x \\ y = -\frac{1}{5}x + 4 \end{cases}$$

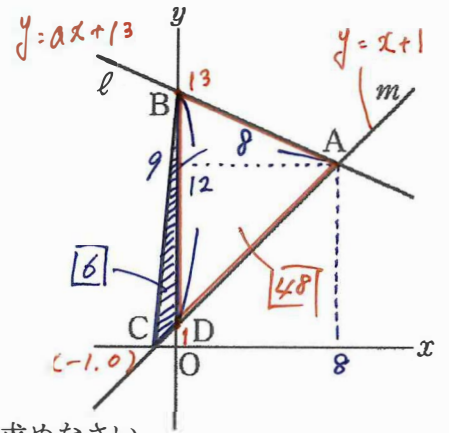
$$\frac{1}{15}x = -\frac{1}{5}x + 4$$

$$\frac{4}{15}x = 4$$

$$x = 15$$

9時 15分

3. 右の図で、直線ℓの式は $y = ax + 13$ 、直線mの式は $y = x + 1$ です。直線ℓとmとの交点をA、直線ℓとy軸との交点をB、直線mとx軸、y軸との交点を、それぞれC、Dとする。このとき、次の問いに答えなさい。



① 線分BDの長さを求めなさい。

$y = ax + 13 \Rightarrow B(0, 13)$ $BD = 13 - 1 = 12$
 $y = x + 1 \Rightarrow D(0, 1)$

12

② 点Aのx座標が正のとき、△ABCの面積が54になる。点Aの座標を求めなさい。

点C (-1, 0) ($y = x + 1 \Rightarrow y = 0 \text{ 代入}$) Aのx座標をxとすると、xは
 △BCD = $12 \times \frac{1}{2} = 6$ 底辺はBD=12、△ABDの高さはx
 △ABC = 54より $12 \times x \times \frac{1}{2} = 48$
 △ABD = 48 $x = 8 \Rightarrow A(8, 9)$

A: (8 , 9)

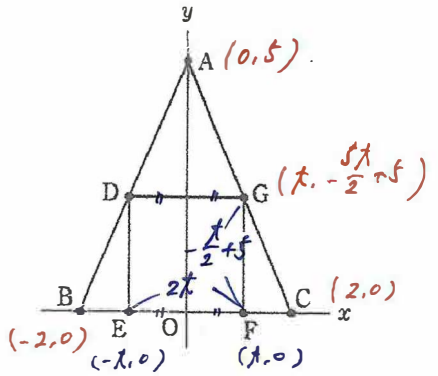
③ ②のときのaの値を求めなさい。

$y = ax + 13$ が A(8, 9) を通る
 $9 = 8a + 13$
 $8a = -4 \quad a = -\frac{1}{2}$

$a = -\frac{1}{2}$

名前 ()

1. 図で、Oは原点、Aはy軸上の点、B、C、E、Fはx軸上の点で、EO=OFである。また、D、Gはそれぞれ線分AB、AC上の点で、四角形DEFGは正方形である。点A、Bの座標がそれぞれ(0, 5)、(-2, 0)のとき、次の問いに答えなさい。【18B】



① 直線ACの式を求めなさい。

$\Delta ABC = \text{等腰三角形} \rightarrow C(2, 0)$
 $AC: \text{傾き} -\frac{5}{2}, \text{切片} 5$

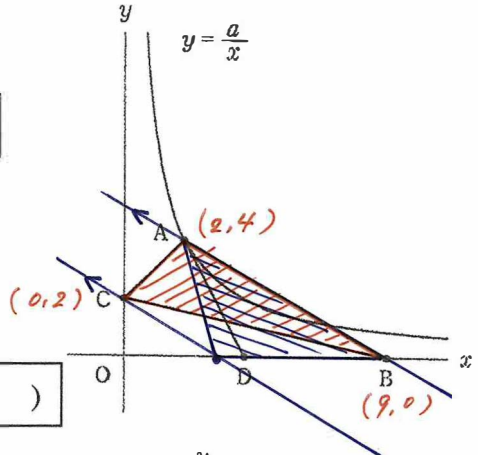
$y = -\frac{5}{2}x + 5$

② 点Eの座標を求めなさい。

$E: (-t, 0)$ とすると $F(t, 0)$ $EF = FG$ より
 $\Rightarrow G(t, -\frac{5}{2}t + 5)$ $2t = -\frac{5}{2}t + 5$
 $FG = -\frac{5}{2}t + 5, EF = 2t$ $\frac{9}{2}t = 5 \quad t = \frac{10}{9}$

$E: (-\frac{10}{9}, 0)$

2. 図で、Oは原点、Aは反比例の関係 $y = \frac{a}{x}$ (a は定数)のグラフ上の点である。また、Bはx軸上の点、Cはy軸上の点で、Dは線分OB上の点である。点Aの座標が(2, 4)、点Bのx座標が9、点Cのy座標が2であるとき、次の問いに答えなさい。【24A】



① a の値を求めなさい。

$a = xy = 2 \times 4 = 8$

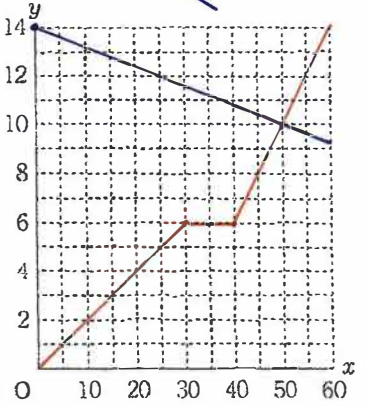
$a = 8$

② ΔACB の面積と ΔADB の面積が等しいとき、点Dの座標を求めなさい。

底辺をABと(1:2)とす。
 ΔACB と ΔADB の高さが等しい。
 $\Rightarrow AB$ と CD が平行
 AB の傾き $-\frac{4}{9}$ より
 $CD: y = -\frac{4}{9}x + 2$
 $y=0$ 代入
 $x = \frac{7}{2}$

$D: (\frac{7}{2}, 0)$

3. 太郎さんは、全長が14kmのコースを、スタートのA地点から途中のB地点までは走り、10分間の休憩をとってから、B地からゴールのC地までは自転車に乗って進む。このときの太郎さんの走る速さは毎時12km、自転車が進む速さ毎時24kmであり、スタートしてからゴールするまでに1時間かかった。このとき、次の問いに答えなさい。【17A】



① 太郎さんがスタートしてからx分後にいる地点のA地からの道のりをykmとして、x、yの関係をグラフに表しなさい。

走: x km $x + y = 14$
 自: y km $\frac{x}{12} + \frac{1}{6} + \frac{y}{24} = 1 \sim x = 6, y = 8 \rightarrow 6 \div 12 = \frac{1}{2} \text{時間} = 30 \text{分}$

② 花子さんは、太郎さんがスタートすると同時に同じコースをC地からA地に向かい出発し、毎時a kmの速さで歩いたところ、50分後に太郎さんとすれ違ったという。aの値を求めなさい。

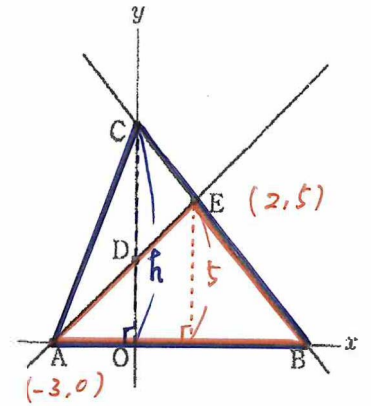
図より 太郎は50分後にはA地より10km先にいる。
 花子: $(0, 14), (50, 10)$ を通る
 傾き $= -\frac{4}{50}$ (分速)
 $\Rightarrow (50, 10)$
 $-\frac{4}{50} \times 60 = -\frac{24}{5}$ (時速)

別解 A地より10km
 \rightarrow C地より4km
 50分は4km進む $\Rightarrow 4 \div \frac{50}{60} = \frac{24}{5}$

$a = \frac{24}{5}$

名前 ()

1. 図で、Oは原点、A、Bはx軸上の点、C、Dはy軸上の点、Cのy座標は正である。また、Eは直線CBとADの交点である。点Aのx座標が-3、点Eの座標が(2, 5)で、 $\triangle EAB$ の面積が $\triangle CAB$ の面積の $\frac{2}{3}$ 倍であるとき、次の問いに答えなさい。【14A】



① 点Dの座標を求めなさい。

直線AE: (-3, 0), (2, 5)を通る

$\Rightarrow y = x + 3$

D: (0 , 3)

② 直線CBの式を求めなさい。

$\triangle EAB$ と $\triangle CAB$ は底辺ABと17. 面積を考えると、底辺が同じ長さの三角形である。

\Rightarrow 面積の比 = 高さの比

$\triangle EAB : \triangle CAB = 2 : 3 = 5 : h$
 $h = \frac{15}{2}$ C(0, $\frac{15}{2}$)

直線CB: 2点(0, $\frac{15}{2}$), (2, 5)を通る

$\Rightarrow y = -\frac{5}{4}x + \frac{15}{2}$

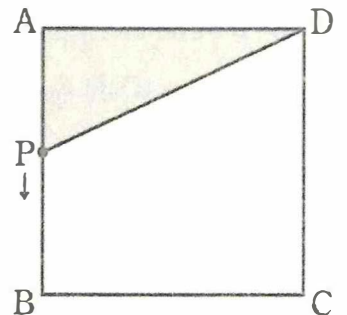
$y = -\frac{5}{4}x + \frac{15}{2}$

2. 右の図で、四角形ABCDは1辺4cmの正方形である。点Pは頂点Aを出発して、毎秒1cmの速さでA→B→C→Dの順で、この正方形の辺上を頂点Dまで動くものとする。点Pが頂点Aを出発してからx秒後の $\triangle APD$ の面積を $y \text{ cm}^2$ とするとき、次の問いに答えなさい。

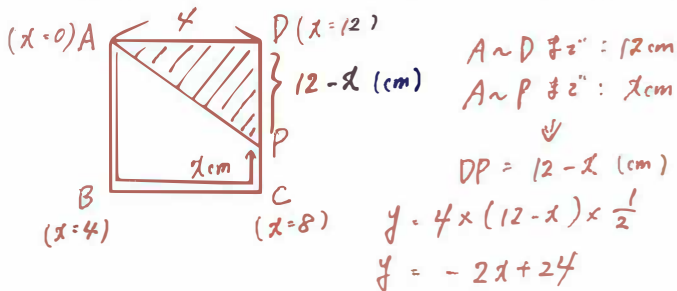
① $x=1$ のときのyの値を求めなさい。

$y = 4 \times 1 \times \frac{1}{2} = 2$

$y = 2$



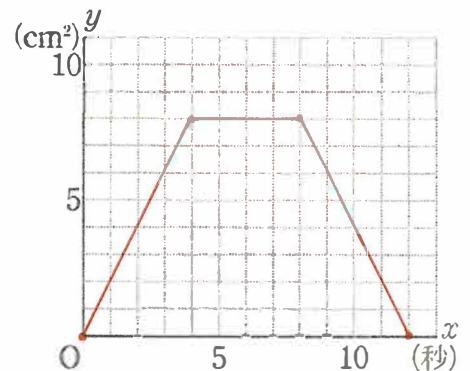
② 点Pが辺CD上にあるときのxとyの関係とxの変域を表しなさい。



$y = -2x + 24$
 $8 \leq x \leq 12$

③ xとyの関係をグラフに表しなさい。

点(0, 0), (4, 8), (8, 8), (12, 0)
 点を、線で結ぶ



③ $y=7$ となるときのxの値を、すべて求めなさい。

$y = 2x$, $y = -2x + 24$ $\therefore y = 7$ (代入)
 $2x = 7$ $7 = -2x + 24$
 $x = \frac{7}{2}$ $2x = 17$
 $x = \frac{17}{2}$

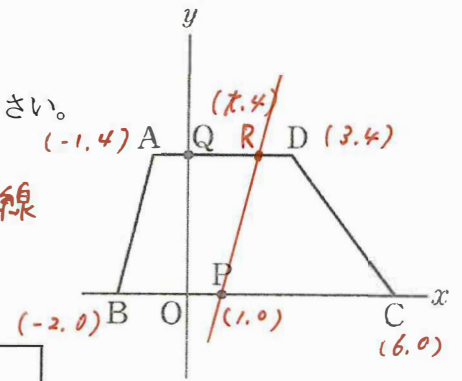
$x = \frac{7}{2}, \frac{17}{2}$

名前 ()

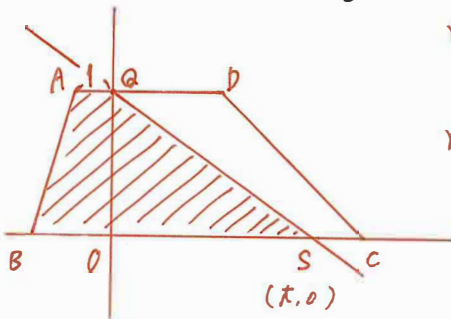
1. 右の図のように、 $A(-1, 4)$, $B(-2, 0)$, $C(6, 0)$, $D(3, 4)$ を頂点とする台形ABCDがある。次の問いに答えなさい。

① 点 $P(1, 0)$ を通り、台形ABCDの面積を2等分する直線の式を求めなさい。

$\text{四角形ABPR} = \text{四角形CDRP}$ 2等分する直線
 $\Rightarrow AR + BP = CP + DR$ (上底+下底) $\Rightarrow P(1, 0), R(x, 4)$ を通る直線
 R の座標を $(x, 4)$ とすると $a = \frac{4}{x-1} = 4$
 $\Rightarrow (x+1) + 3 = 5 + (3-x)$ $y = 4x + b$
 $2x = 4$ $0 = 4 + b \quad b = -4$ $y = 4x - 4$
 $x = 2$



② 点 $Q(0, 4)$ を通る直線で台形ABCDを分ける。点Aがあるほうの四角形の面積が台形ABCDの $\frac{2}{3}$ になるような直線の式を求めなさい。



$\text{四角形ABSQ} = \frac{2}{3} \times \text{四角形ABCD}$
 $S(x, 0)$ とすると
 $\text{四角形ABSQ} = \{1 + (x+2)\} \times 4 \times \frac{1}{2} = \frac{2}{3} \times (4+8) \times 4 \times \frac{1}{2}$
 $\Leftrightarrow 2(x+3) = 16$
 $x = 5$
 $(0, 4), (5, 0)$ を通る直線
 $y = -\frac{4}{5}x + 4$

2. 右の図において、直線 l は $y = \frac{2}{3}x + 8$ を表し、A, Bはそれぞれ

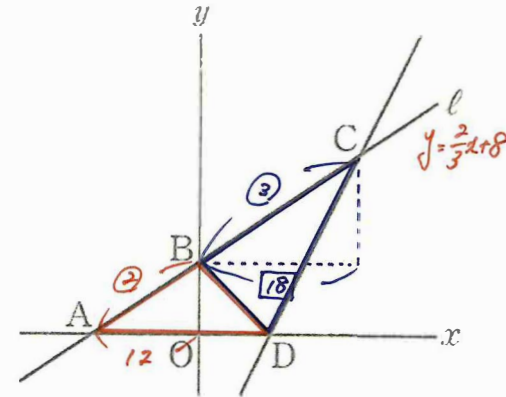
l と x 軸, y 軸との交点である。また、Cは l 上に、Dは x 軸上にあって、 $\triangle CAD$ と $\triangle BAD$ の面積の比が5:2となる点である。

$AO : OD = 3 : 2$ のとき、次の問いに答えなさい。

① 点Aの座標を求めなさい。

$y = \frac{2}{3}x + 8$ に $y = 0$ 代入
 $x = -12$

$A: (-12, 0)$



② 点Cの座標を求めなさい。

$\triangle CAD : \triangle BAD = 5 : 2$ Aのx座標 = -12
 $\Rightarrow \triangle CBD : \triangle BAD = 3 : 2$ Bのx座標 = 18
 $\Rightarrow \text{線分BC} : \text{線分AB} = 3 : 2$ Cのy座標, $y = \frac{2}{3}x + 8$ に $x = 18$ 代入
 $y = 12 + 8 = 20$

$C: (18, 20)$

③ 直線CDの式を求めなさい。

$AO : OD = 3 : 2$, $A(-12, 0)$ より

$D(8, 0)$

CD: $D(8, 0), C(18, 20)$ を通る直線

$a = \frac{20}{10} = 2$ $y = 2x + b$ $0 = 16 + b \quad b = -16$

$y = 2x - 16$

名前 ()

1. 次のことがらについて、 y を x の式で表しなさい。また、 y が x の一次関数であれば○、そうでなければ×をつけなさい。

① 120円のジュースと、250円のケーキを x 個買ったときの代金の合計を y 円とする。

$$y = 120 + 250x$$

$y = 250x + 120$	○
------------------	---

② 300cmのリボンから、1本 x cmのリボンを8本切り取ったときの残りのリボンの長さを y cmとする。

$$y = 300 - x \times 8$$

$y = -8x + 300$	○
-----------------	---

③ 1辺が x cmの立方体の表面積を y cm²とする。

$$y = x \times x \times 6$$

$y = 6x^2$	×
------------	---

2. 次の問いに答えなさい。

① 一次関数 $y = -2x + 3$ について、 x の値が1から3まで増加するときの x の増加量、 y の増加量、変化の割合をそれぞれ求めなさい。

$$\begin{aligned}
 x \text{の増加量} &= 3 - 1 \\
 &= 2 \\
 y \text{の増加量} &= \text{変化の割合} \times x \text{の増加量} \\
 &= 2 \times (-2) \\
 &= -4
 \end{aligned}$$

x の増加量: 2	y の増加量: -4	変化の割合: -2
-------------	--------------	-----------

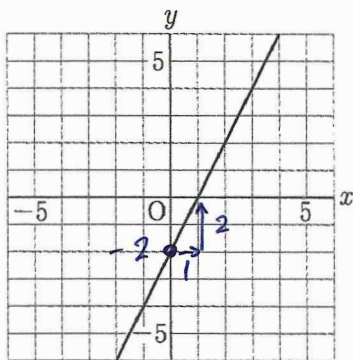
② 一次関数 $y = \frac{1}{2}x - 4$ について、 x の値が1から3まで増加するときの x の増加量、 y の増加量、変化の割合をそれぞれ求めなさい。

$$\begin{aligned}
 y \text{の増加量} &= \text{変化の割合} \times x \text{の増加量} \\
 &= 2 \times \frac{1}{2} \\
 &= 1
 \end{aligned}$$

x の増加量: 2	y の増加量: 1	変化の割合: $\frac{1}{2}$
-------------	-------------	----------------------

3. 次の一次関数の式を求めなさい。

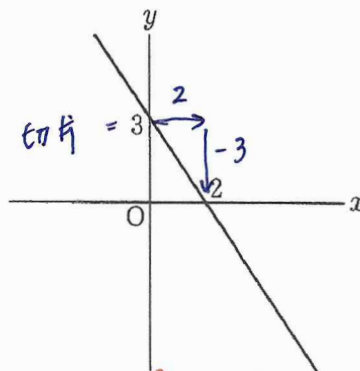
①



$$\text{傾き} = \frac{2}{1} = 2$$

$y = 2x - 2$

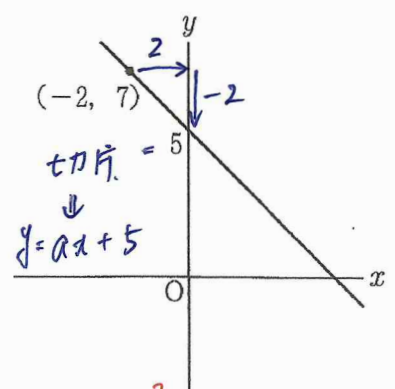
②



$$\text{傾き} = \frac{-3}{2} = -\frac{3}{2}$$

$y = -\frac{3}{2}x + 3$

③



$$\text{傾き} = \frac{-2}{2} = -1$$

$y = -x + 5$

4. 次の一次関数の式を求めなさい。

① グラフが(-2, 9)を通り、傾きが-3の直線

$$y = -3x + b \text{ に } (-2, 9) \text{ 代入 } a = -3$$

$$9 = 6 + b$$

$$b = 3$$

$y = -3x + 3$

② グラフが2点(4, 6), (-2, -4)を通る直線

$$y = ax + b \text{ に } (4, 6), (-2, -4) \text{ 代入}$$

$$6 = 4a + b$$

$$-4 = -2a + b$$

$$\begin{matrix} 6 = 4a + b \\ -) -4 = -2a + b \\ \hline 10 = 6a \end{matrix}$$

$$a = \frac{5}{3}, b = -\frac{2}{3}$$

$y = \frac{5}{3}x - \frac{2}{3}$

③ xの増加量が2のときyの増加量が6で、切片が-5である直線

$$a = \frac{6}{2} = 3$$

$y = 3x - 5$

④ 直線 $y = 2x - 4$ と平行で、(0, -3)を通る直線

$$\hookrightarrow a = 2$$

$$\hookrightarrow \text{切片} = -3$$

$y = 2x - 3$

5. 次の一次関数のグラフを書きなさい。

ただし、④はxの変域で表される部分を示し、yの変域も求めなさい。

① $y = x - 4$

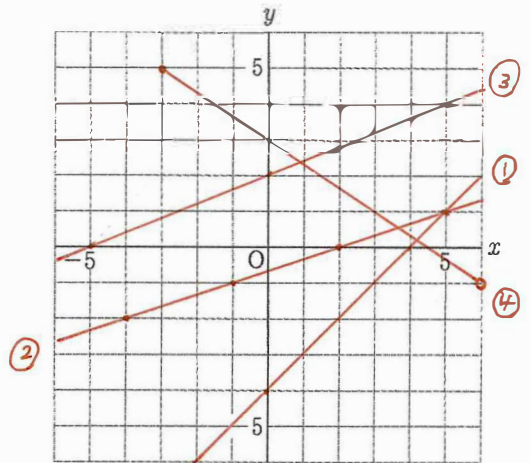
② $y = \frac{1}{3}x - \frac{2}{3}$ $x = 2$ 代入 $\Rightarrow y = 0$ (2, 0) 通る

③ $-2x + 5y = 10$ $5y = 2x + 10 \Rightarrow y = \frac{2}{5}x + 2$

④ $y = -\frac{2}{3}x + 3$ ($-3 \leq x < 6$)

$$\begin{matrix} \downarrow & \downarrow \\ 5 \geq y > -1 \end{matrix}$$

$$-1 < y \leq 5$$



6. 右の図のように、 $y = -x + 5$ と x 軸との交点を A、 $y = 2x + 2$ と x 軸との交点を B とする。また、C はこれらの 2 直線の交点である。このとき、次の問いに答えなさい。

① 点 A, B の座標をそれぞれ求めなさい。

$$A: y = -x + 5 \text{ に } y = 0 \text{ 代入 } x = 5$$

$$B: y = 2x + 2 \text{ に } y = 0 \text{ 代入 } x = -1$$

$A: (5, 0)$

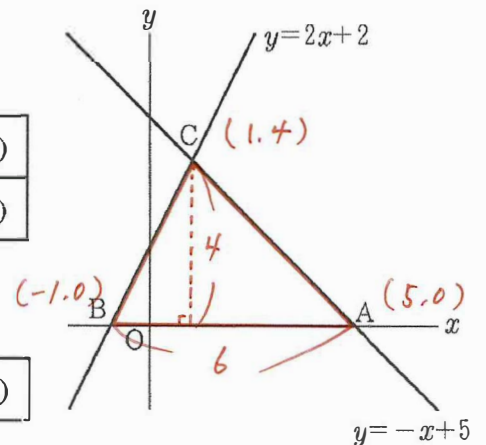
$B: (-1, 0)$

② 点 C の座標を求めなさい。

$$\begin{cases} y = -x + 5 \\ y = 2x + 2 \end{cases} \Rightarrow \begin{matrix} 3x = 3 \\ x = 1, y = 4 \end{matrix}$$

$$2x + 2 = -x + 5$$

$C: (1, 4)$

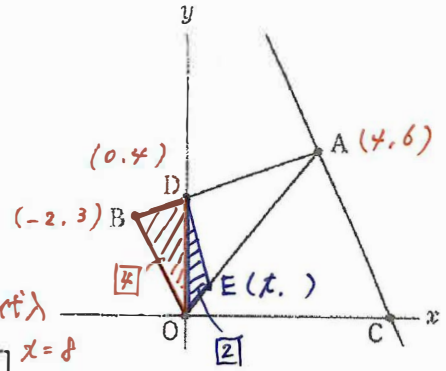


③ $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。

$$\begin{aligned} \triangle ABC &= AB \times C \text{ の } y \text{ 座標} \times \frac{1}{2} \\ &= 6 \times 4 \times \frac{1}{2} \\ &= 12 \end{aligned}$$

名前 ()

1. 図で、Oは原点、点A、Bの座標はそれぞれ(4, 6), (-2, 3)である。
BOに平行で点Aを通る直線とx軸との交点をC、ABとy軸との交点をDとする。次の問いに答えなさい。



① 点Cの座標を求めなさい。

直線BO: $y = -\frac{3}{2}x$

直線AC // 直線BOより

ACの傾き = $-\frac{3}{2}$

$y = -\frac{3}{2}x + b$ に (4, 6) 代入

$b = -6 + 6$

$b = 12$ $y = -\frac{3}{2}x + 12$ ← $y = 0$ 代入

⇒ AC: 傾き $-\frac{3}{2}$ で (4, 6) を通る直線

C: (8 , 0)

② 点Dを通り、△ABOの面積を2等分する直線の式を求めなさい。

直線AB: $y = \frac{1}{2}x + 4$ (A(4, 6), B(-2, 3)より)

よ、D(0, 4)

△ABO = △BDO + △ADO

= $4 \times 2 \times \frac{1}{2} + 4 \times 4 \times \frac{1}{2}$

= $4 + 8$

= 12 より

四角形DBOE = 6

四角形DBOE

= △BDO + △DEO

= $4 + \triangle DEO$

= 6

よって、△DEO = 2

Eのx座標をxとすると

$4 \times x \times \frac{1}{2} = 2$ $x = 1$

Eは直線OA上の点である。(OA: $y = \frac{3}{2}x$)

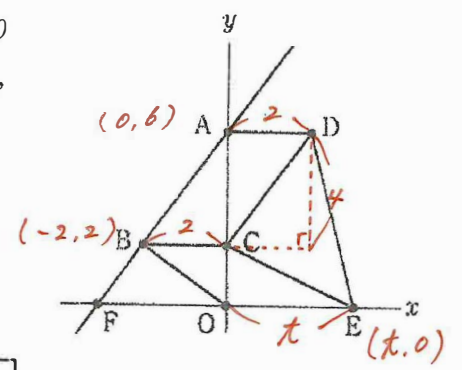
E: $(1, \frac{3}{2})$

DE: E(1, $\frac{3}{2}$), D(0, 4) を通る直線

$y = -\frac{5}{2}x + 4$

2. 図で、Oは原点、A、Cはy軸上の点、Eはx軸上の点でx座標は

正であり、BCとOEは平行である。四角形ABCDは平行四辺形であり
Fは直線ABとx軸との交点である。点A、Bの座標がそれぞれ(0, 6), (-2, 2)のとき、次の問いに答えなさい。



① 点Fの座標を求めなさい。

直線AB: $y = 2x + 6$ (A(0, 6), B(-2, 2)より)

$y = 2x + 6$ に $y = 0$ 代入

$x = -3$

F: (-3 , 0)

② 平行四辺形ABCDの面積と四角形BOECの面積が等しいとき、直線DEの式を求めなさい。

□ABCD = $2 \times 4 = 8$

Eのx座標をxとすると E(x, 0)

四角形BOEC

= $(2 + x) \times 2 \times \frac{1}{2} = 8$

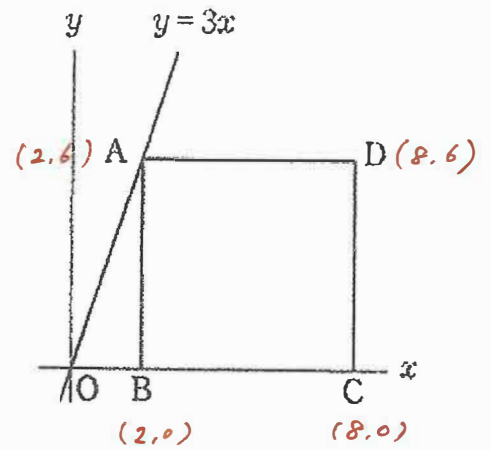
$x = 6$ E(6, 0)

直線DE: 2点D(2, 6), E(6, 0) を通る直線

⇒ $y = -\frac{3}{2}x + 9$

$y = -\frac{3}{2}x + 9$

3. 図で、O は原点、A は関数 $y = 3x$ のグラフ上の点、B、C は x 軸上の点であり、四角形 ABCD は正方形である。点 B の x 座標が 2 であるとき、次の問いに答えなさい。



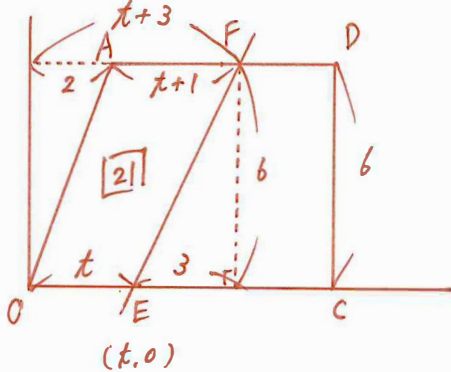
ただし、点 C の x 座標は正とする。

① 点 D の座標を求めなさい。

A (2, 6) より、
正方形の一辺の長さ = 6

D: (8 , 6)

② 傾きが 2 で、台形 AOCD の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。

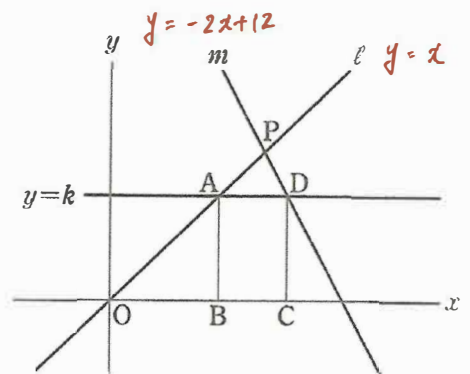


台形 AOCD = $(6+8) \times 6 \times \frac{1}{2} = 42$
 \Rightarrow 四角形 AOE = 21
 E の座標を $(t, 0)$ とする
 E から F にかけて傾き 2、 y の増加量 6
 より、 x の増加量 = 3 $F(t+3, 6)$
 $AF = (t+3) - 2 = t+1$

四角形 AOE = $\int (t+1) + t \times 6 \times \frac{1}{2} = 6t+3 = 21$
 $t = 3$
 E: (3, 0), F: (6, 6)

$y = 2x - 6$

4. 右の図のように、点 P で交わる 2 つの直線 ℓ , m がある。直線 ℓ の式は $y = x$ 、直線 m の式は $y = -2x + 12$ である。このとき、次の問いに答えなさい。



① 点 P の座標を求めなさい。

$$\begin{cases} y = x \\ y = -2x + 12 \end{cases} \quad x = 4, y = 4$$

P: (4 , 4)

② $k = 3$ のときの線分 AD の長さを求めなさい。

$k = 3$ のとき、A, D の y 座標 = 3

A: $y = x \Rightarrow y = 3$ より $x = 3$ $A(3, 3)$
 D: $y = -2x + 12 \Rightarrow y = 3$ より $x = \frac{9}{2}$ $D(\frac{9}{2}, 3)$
 $AD = \frac{9}{2} - 3 = \frac{3}{2}$

$\frac{3}{2}$

③ 四角形 ABCD が正方形になるときの k の値を求めなさい。ただし、点 A は線分 OP 上にあるとする。

点 A, D の座標を k を用いて表す

A: $y = x \Rightarrow y = k$ 代入

$x = k$ $A(k, k)$

D: $y = -2x + 12 \Rightarrow y = k$ 代入

$2x = -k + 12$

$x = -\frac{1}{2}k + 6$ $D(-\frac{1}{2}k + 6, k)$

$AD = (-\frac{1}{2}k + 6) - k$

$= -\frac{3}{2}k + 6$

$AB = k$

$AD = AB$ より (四角形 ABCD は正方形)

$-\frac{3}{2}k + 6 = k$

$\frac{5}{2}k = 6 \quad k = \frac{12}{5}$

$k = \frac{12}{5}$